

非常用バッテリーユニット

(P110シリーズ / P400シリーズ / P116シリーズ用)

PE06-BA19

この度は、非常用バッテリーユニット PE06-BA19 をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。ご使用の前に、この取扱説明書を必ずお読みいただき、正しくご使用いただきますようお願いいたします。

- この取扱説明書は、お読みになった後も、大切に保管してください。
- 商品を譲渡される場合は、この取扱説明書も一緒にお渡しください。
- この商品は改良などの理由により、取扱説明書の内容と一部異なる場合があります。
- ご不明な点がございましたら、お買い上げいただいた店舗または、弊社までお問合せください。

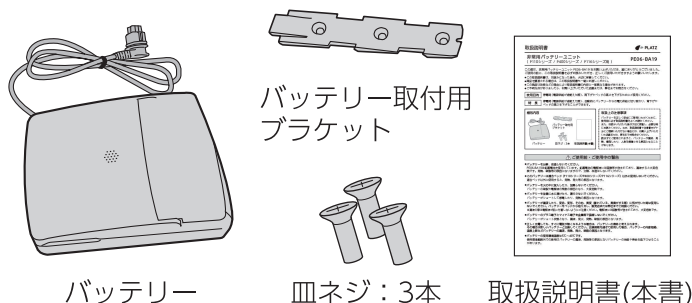
使用目的

停電時（電源供給が途絶えた際）、背下げやベッドの高さを下げるためにご使用ください。

特 長

停電時（電源供給が途絶えた際）、自動的にバッテリーからの電力供給に切り変わり、背下げやベッドの高さを下げることができます。

梱包内容



取扱上の注意事項

バッテリーを正しく安全にご使用いただくために、使用前に必ず取扱説明書をよくお読みください。また、お読みいただいた後は大切に保管し、必要な時にお読みください。なお、取扱説明書や注意書きが十分にご理解いただけない場合には、お買い上げいただいた店舗または、弊社までお問い合わせください。読まずにご使用されますと、バッテリーが漏液、発熱、爆発したり、人身を損傷させる原因となることがあります。

⚠ ご使用前・ご使用中の警告

- バッテリーを分解、改造しないでください。
PE06-BA19は鉛蓄電池を使用しています。鉛蓄電池の電解液には硫酸等が含まれており、漏液すると大変危険です。発熱、破裂等の原因になりますので、分解、改造はしないでください。
- このバッテリーは適合ベッド(P110シリーズ/P400シリーズ/P116シリーズ)以外に使用しないでください。
適合ベッド以外に使用すると、発熱、発火等の原因になります。
- バッテリーを火の中に投入したり、加熱しないでください。
バッテリーの破裂や電解液の飛散の原因となり、大変危険です。
- バッテリーを故意に水に浸けたり、濡らさないでください。
バッテリーがショートして感電したり、発熱の原因になります。
- バッテリーが漏液したり、変色、変形、その他、異変（膨れている、異臭がする等）に気が付いた時は使用しないでください。バッテリーをベッドから取り外し、販売店または弊社までご相談ください。
※漏液の際は電解液が肌に付着しないようにご注意ください。電解液には硫酸等が含まれており、大変危険です。
- バッテリーのプラス端子とマイナス端子を、金属等で接続しないでください。
バッテリーがショート状態となり、漏液、発火、発熱、破裂の原因となります。
- 正しく充電しても、すぐに電気が無くなるような場合は、バッテリーの寿命と考えられます。
その場合は新しいバッテリーと交換してください。交換時期を過ぎて使用した場合、バッテリーの内部短絡、温度上昇などバッテリーの漏液、発熱、発火、破裂の原因となります。
- バッテリーの使用環境温度は5℃～40℃です。
使用環境範囲外での使用はバッテリーの漏液、発熱等の原因となりバッテリーの性能や寿命を低下させることがあります。

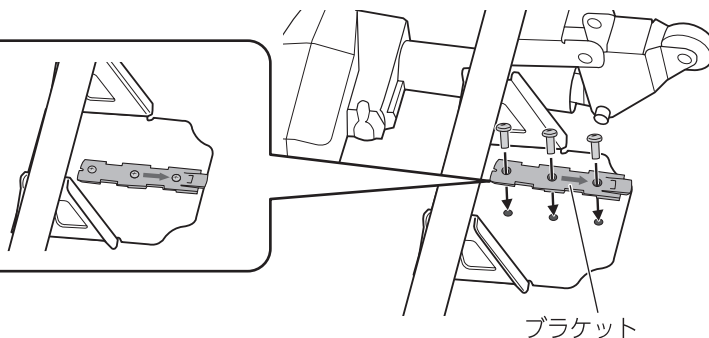
⚠ ご使用前・ご使用中の警告

- バッテリーを直射日光の強いところや、ストーブの近くなどの場所で使用、放置しないでください。
バッテリーを漏液、発熱させる原因となり、バッテリーの性能や寿命を低下させることがあります。
- バッテリーを冷えたまま(0℃以下)、低温環境(寒い屋外等)で充電しないでください。
バッテリーの凍結、破裂、漏液の原因となり、バッテリーの性能や寿命を低下させることがあります。
- バッテリーに強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。
バッテリーの漏液、発熱、破裂の原因となります。
- このバッテリーはベッドへ装着時、常時充電状態で動作するようになっております。
 - ・ ベッドの電源を外して長期間放置(6ヶ月以上)すると、自己放電により充電容量が減少し、緊急時に使用できない可能性があります。通常時は電源コードを外さず、常時充電状態でご使用ください。
 - ・ そのまま放置し続けると、バッテリーの内部が劣化して充電できなくなる可能性があります。
 - ・ 通常時は電源コードを外さず、常時充電状態でご使用ください。
- バッテリーを本体に取り付けずに長期保存(6ヶ月以上)される場合は、過放電による劣化の防止、漏液防止のため最低3ヶ月に1回充電をおこなってください(10時間以上)。
- バッテリーを完全放電させてから充電させた場合、約180回の充放電で商品寿命となります。
バッテリーを長持ちさせるために、なるべく完全放電を避けて充電をおこなってください。
- 音が鳴ったら使用をやめてください。
バッテリーの充電容量が減少すると、使用時に「ピー」と音が約5秒間鳴り続けます。
音が鳴ったら使用をやめて充電をおこなってください。
(昇降高さ下げ時にも「ピッピッ」と音が鳴りますが、それは充電容量減少時の音ではありません。)

バッテリー取り付け用ブラケットの取り付けかた

- ① ベッドの電源コードを抜きます。
- ② ベッドの取扱説明書を参照し、マットレス・腰ボトム・ひざ脚ボトムを取り外します。

- ③ センターフレームに、ブラケットを取り付けます。
付属の3本の皿ネジで、しっかり取り付けてください。



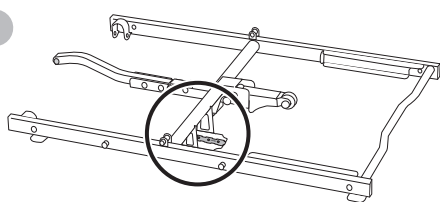
- ④ ブラケットに、バッテリーを取り付けます。
P2～P4(P110シリーズ・P400シリーズ・P116シリーズ)の「非常用バッテリー取り付けかた」を参照してください。

P110シリーズへの非常用バッテリー取り付けかた

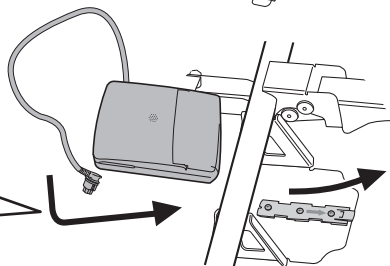
背上げ1モーター・2モーターの場合

頭側

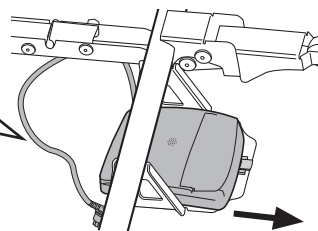
足側



① 頭側からバッテリーを入れます。



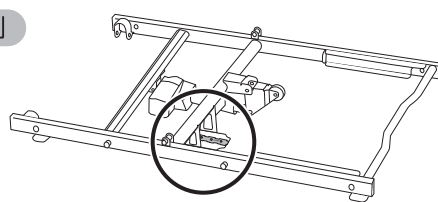
② バッテリーを軽くブラケットにはめ、カチッ、という音がするまで足側にスライドさせます。



3モーターの場合

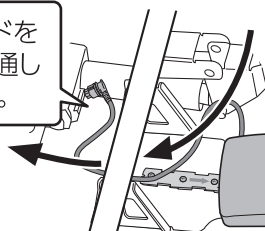
頭側

足側

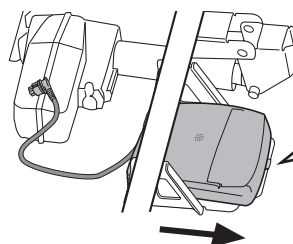


※コードを先に通します。

① 足側からバッテリーを入れます。



② バッテリーを軽くブラケットにはめ、カチッ、という音がするまで足側にスライドさせます。



下図のようにバッテリーコードを取り回します

このパイプの上を通します。

このパイプの下を通して①のコードクリップに取り付けます。

背脚連動バー

背脚連動バーの下を通します。

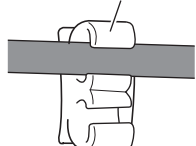
開始

このパイプの上を通します。

このパイプの下を通して①のコードクリップに取り付けます。

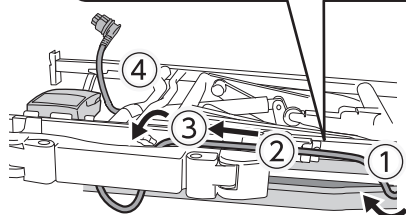
開始

コードクリップ



①～④のコードクリップに取り付けてください。

このパイプに沿って②のコードクリップに取り付けます。



終了

このパイプの下を通します。

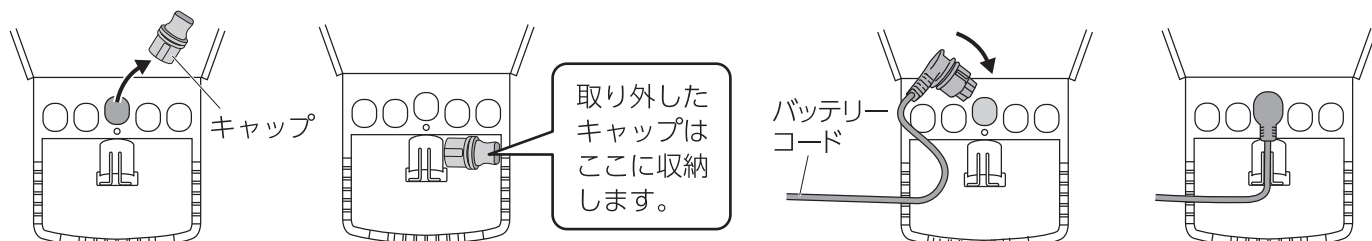
このパイプの下のコードクリップに取り付けてください。



確認

バッテリーが、しっかり取り付けられているか確認してください。

⑤ 電源部にバッテリーコードを取り付けます。



電源部のキャップを取り外して、収納します。

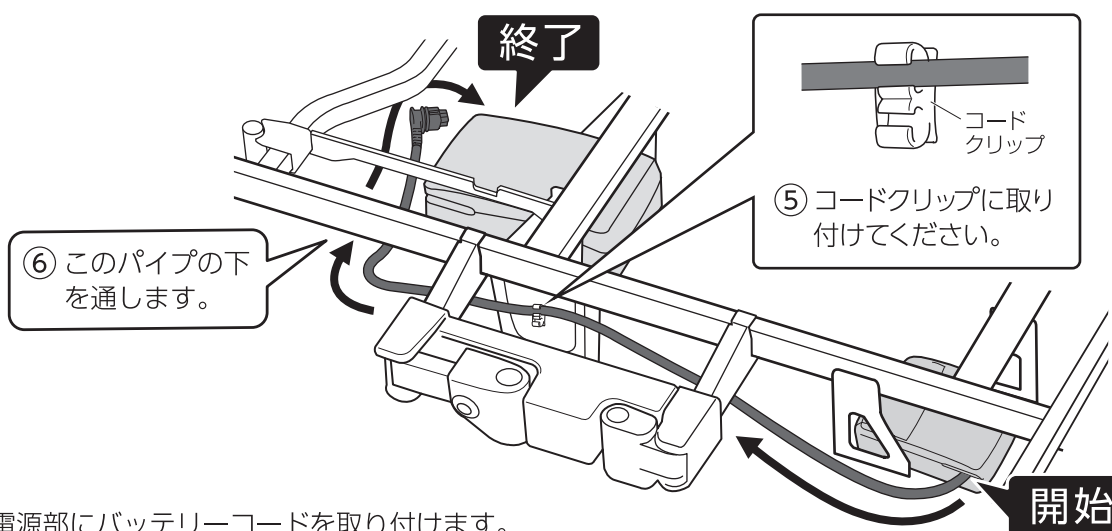
ブザーを取り外した位置に、バッテリーコードを取り付けます。

- ・ ひざ脚ボトム・腰ボトムを取り付け、元通りに組み立てます。
- ・ 組み立て完了後、手元スイッチのボタンを押して、正しく操作できることを確認してください。その際に、コードのはさみ込みが無いか確認してください。

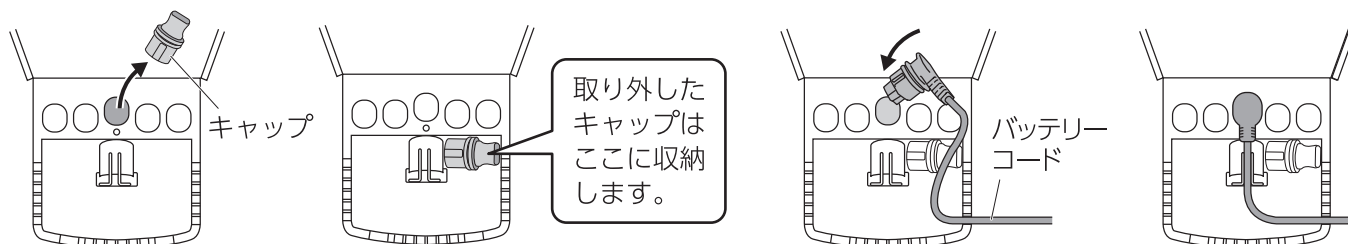
P400シリーズ への 非常用バッテリー取り付けかた

P1「バッテリー取り付け用ブラケットの取り付けかた」の①～④を参照し、ブラケットにバッテリーを取り付けます。

下図のようにバッテリーコードを取り回します



⑦ 電源部にバッテリーコードを取り付けます。

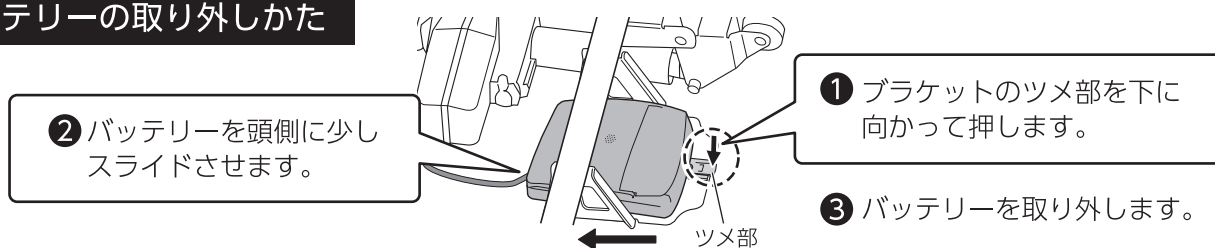


電源部のキャップを取り外して、収納します。

キャップを取り外した位置に、バッテリーコードを取り付けます。

- ・ ひざ脚ボトム・腰ボトムを取り付け、元通りに組み立てます。
- ・ 組み立て完了後、手元スイッチのボタンを押して、正しく操作できることを確認してください。その際に、コードのはさみ込みが無いか確認してください。

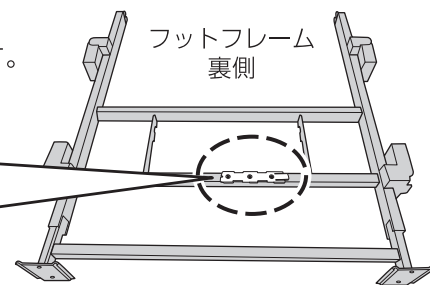
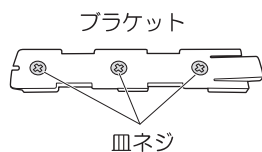
バッテリーの取り外しかた



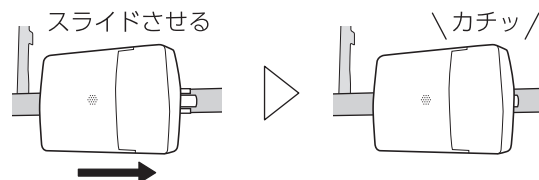
P116シリーズへの非常用バッテリー取り付けかた

- ① ベッドの電源コードを抜きます。
- ② ベッドの取扱説明書を参照し、マットレスと全てのボトムを取り外します。

- ③ フットフレームを裏返し、この位置にブラケットを取り付けます。
付属の3本の皿ネジで、しっかり取り付けてください。



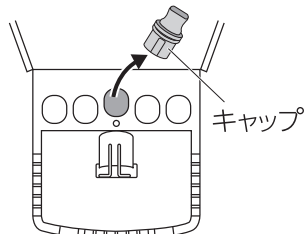
- ④ バッテリーを図の向きで軽くブラケットにはめ、`カチッ、`という音がするまでスライドさせます。



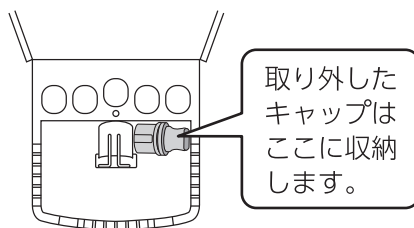
下図のようにバッテリーコードを取り回します

- ⑤ このブラケットの下を通します。
 - ⑥ このコードクリップに取り付けてください。
 - ⑦ オプション受けの下を通します。
 - ⑧ このパイプの下コードクリップに取り付けてください。
 - ⑨ X型昇降パイプの上を通します。
- 終了
- 開始

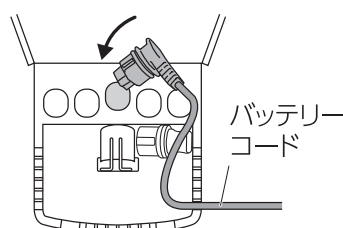
- ⑩ 電源部にバッテリーコードを取り付けます。



電源部のキャップを取り外して、収納します。



取り外したキャップはここに収納します。

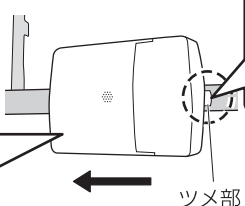


キャップを取り外した位置に、バッテリーコードを取り付けます。

- ・全てのボトムを取り付け、元通りに組み立てます。
- ・組み立て完了後、手元スイッチのボタンを押して、正しく操作できることを確認してください。
その際に、コードのはさみ込みが無いか確認してください。

バッテリーの取り外しかた

- ② バッテリーを矢印の方向に少しスライドさせます。



- ① ブラケットのツメ部を下に向かって押します。

- ③ バッテリーを取り外します。



警告



音が鳴ったら使用をやめてください。

・バッテリーの充電容量が減少すると、使用時に`ピー、`と5秒間音が鳴り続けます。音が鳴ったら使用をやめて充電をおこなってください。

バッテリーの廃棄について

本バッテリーは商品の中に、鉛・希硫酸を含んでおります。
廃棄の際は、お住まいの地方自治体の廃棄処分方法に従ってください。



鉛蓄電池は、リサイクル可能な貴重な資源です。
鉛蓄電池の交換および使用済み商品の廃棄に関しては、リサイクルへご協力ください。

型 式	PE06-BA19	質 量	1.5kg
サイズ	19.5×13.0×6.5cm	防水規格	IPX6等
使用環境	5℃～40℃	定格電圧	24V
充電容量	1,300mA		
停電時の 使用回数 の目安	背上げ・下げ 約12往復 ※ラフィオ：P110の場合 ※ベッド利用者体重、バッテリーの使用環境、経年劣化等 により使用回数は異なります。		

保証とアフターサービス ※よくお読みください。

保証書について

保証書は、必ず「販売店名・お買い上げ日」などの記入および記載内容をご確認の上、大切に保管してください。

販売店名・お買い上げ日の記入がない場合は、型式・販売店名・お買い上げ日が確認できるように、お買い上げ時の送り状などを保管してください。

修理を依頼されるとき

●修理される前に

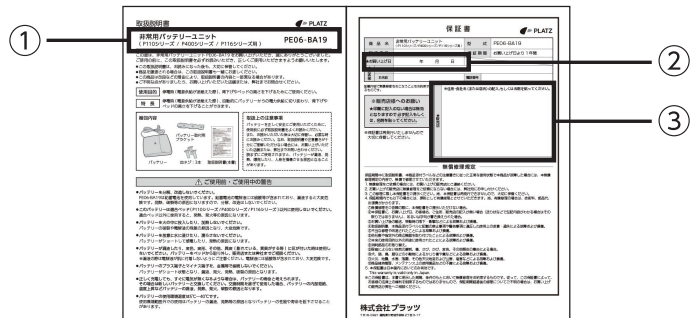
今一度この取扱説明書をよくお読みください。

それでも直らない場合は、お買い上げの販売店、またはフリーアクセスまでご連絡ください。

※修理・お取り扱い、お手入れのご相談は、お買い上げの販売店（裏表紙保証書記載）へご連絡ください。

●ご連絡いただきたい内容

- ①商品名および型式（表紙記載）
- ②お買い上げ日（裏表紙保証書記載）
- ③お買い上げの販売店（裏表紙保証書記載）
- ④故障内容（できるだけ詳しく）
- ⑤ご住所 / お名前 / お電話番号



●保証期間について

保証期間は買い上げ日から1年間です。保証期間内は、保証書の記載内容に基づき無償で修理いたします。ただし、保証期間内でも有償修理になる場合がありますので、詳しくは保証書の内容をご覧ください。

●保証期間を過ぎている場合

修理および部品交換にて対応可能であれば、有償にて修理いたします。

●修理代について

修理代は、部品料、基本出張費、技術料で構成されます。

【部品料】…修理で使った部品代です。

【基本出張料】…お客様のご依頼により、技術者がお届け先まで出張する際に発生する費用です。

【技術料】…商品の診断・故障箇所の修理などの作業にかかる費用です。



アフターサービスのお問い合わせ

0120-77-3433

平日 午前9時～午後5時30分（土日祝祭日・夏季休業日・年末年始休業除く）

[illegible]

